



谷区立原宿外苑中学校

令和8年11月号（10月30日発行）

学校だより

<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/haragaij>



受け継がれる姿

～なみき祭 つながりから突破へ～

校長 中野 有一郎

なみき祭を翌日に控えた10月23日、午後6時頃のことです。校舎を歩いていると、3年生の教室から、合唱曲が流れてきました。教室に入ると、そこには、指揮者を務める生徒と、音楽科の教員の姿がありました。

全体での最終リハーサルが終わり、生徒たちが明日の準備を済ませて下校した後の教室です。その生徒がきつと「もう一度、指揮を見てほしい」と先生にお願いしたのでしょう。

先生はその思いを受け止め、マンツーマンで指導を続けていました。曲を流し、指揮を振る。途中で止めて、動きを確認する。先生が示したポイントを意識しながら、同じ箇所を何度も繰り返す。生徒が少しでもよい指揮で仲間の歌声を引き出そうとする姿と、その願いに最後まで向き合う教員の姿が、夜の教室にありました。

その様子を、何人かの1年生が教室の外からじっと見つめていました。先輩が真剣に指揮を振る姿と、それに応える先生の姿を見ながら、「かっこいい」「自分もいつか、あのように指揮を振ってみたい」と感じた生徒もいたのではないのでしょうか。

私は、この光景の中に、教育の本質と、原宿外苑中学校の「つながり」を見た思いがしました。よりよい合唱にしたいと願う生徒が、自ら先生に教えを請う。その

願いを受け止めた教員が、とことんまで生徒に付き合う。そして、その姿を見た後輩が、次の自分を思い描く。先輩から後輩へ、教員から生徒へ、そして生徒から教員へ。思いや姿勢がつながり、学校の文化として受け継がれていく。これこそが、原外の伝統なのだと思います。

10月24日に行われたなみき祭では、合唱をはじめ、日頃の学習や活動の成果を表す展示や発表などを通して、生徒たちはそれぞれの方法で、自分たちの思い





や学びを表現しました。合唱については、前期終業式や後期始業式でも生徒たちに**次のように**話してきました。一人だけが大きな声で歌っても、合唱は完成しません。自分の声を出すと同時に、周りの声に耳を傾け、異なる声や思いを重ねることで、初めて一つの表現が生まれます。

それは、展示や発表でも同じです。一人の発想から始まったものに、仲間の考えや工夫が加わる。互いに意見を伝え合い、時には考えの違いに向き合いながら、

よりよいものへとつくり変えていく。そこには、本校が大切にしている「Communicate（伝え合う）」

「Connect（つながる）」「Challenge（一歩踏み出す）」の姿があります。

本校の学校経営の最上位に掲げている言葉が、「つながりから突破へ。」です。ここでいう「つながり」とは、単に仲よくすることではありません。自分の考えを伝え、相手の考えを聴き、互いの違いを生かしながら、一人では届**かないところへともに進んでいく**ことです。

そして「突破」とは、何か特別に大きな成果を上げることだけを意味するものではありません。

人前で自分の考えを伝えたこと。

苦手なことから逃げずに取り組んだこと。

仲間に声を掛け、支えたこと。

よりよいものを目指して、最後まで努力したこと。

失敗しても、もう一度やり直したこと。

その一つ一つが、自分自身の壁を越える確かな「突破」です。

なみき祭は、完成した作品や発表だけを見る行事ではありません。そこに至るまで、生徒たちが何を考え、誰とつながり、どのような壁を乗り越えてきたのか。その過程そのものに大きな価値があります。そして、**この行事**は、後期のゴールではなく、新しい一歩の始まりです。なみき祭で生まれたつながりを、この日だけのものにせず、これからの授業や学級活動、委員会活動、部活動、そして日々の学校生活へと**生かして**いくことが大切です。

誰もが安心して自分の考えを伝え、違いを認め合い、失敗から学び、もう一度挑戦できる学校。そして、生徒の「やってみたい」に教職員が本気で向き合い、その姿を見た次の世代が、自分も挑戦したいと思える学校。そのような学校文化を、生徒と教職員、保護者・地域の皆様とともに育てていきたいと考えています。

先輩の姿を見た後輩が、次は自分の番だと一歩を踏み出す。生徒の願いに応えた教員の姿勢が、次の挑戦を生み出す。そうして受け継がれていく「つながり」が、原宿外苑中学校の新たな「**突破**」の**原動力**となることを期待しています。



	日	月	火	水	木	金	土
今月の 予定	1	2	3	4	5	6	7
		教育相談 (3)(終)	文化の日	中間考査 TLD	中間考査	中間考査(3) 領域別テスト (12)	しぶや区民の ひろば
	8	9	10	11	12	13	14
11 月		専門委員会 TLD 領域別 テスト(3)	職場体験 (1)(始)	中央委員会 TGG(2)	職場体験 (1)(終)		
	15	16	17	18	19	20	21
		生徒朝礼		TLD 歯科検診(3)		安全教育 フェンシング の授業(2)	
	22	23	24	25	26	27	28
		勤労感謝の日	避難訓練	TLD			
	29	30					
		教育相談(始)					
来月の 予定	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
						教育相談(終)	
	6	7	8	9	10	11	12
12 月		TLD		専門委員会	安全教育	中央委員会	
	13	14	15	16	17	18	19
		生徒朝礼 TLD			音楽鑑賞教室 (2)		
	20	21	22	23	24	25	26
		TLD	避難訓練			全校集会 大掃除 職員会議	冬季休業日 (始)
	27	28	29	30	31		